

**一人一人の子どもたちを育てるための学級集団づくり
～構成的グループ・エンカウンターを中心にして～
生徒指導・教育相談長期研修員 井口 猛**

【研修の概要】

私は、文献や体験研修、相談活動等を通して、子どもたちの「人間関係づくり」における教育技法をはじめ理論や思想について研修を進めてきた。その結果、子どもたち一人一人が育つためには、ルール の定着とふれあいのある「人間関係づくり」を同時に確立した学級集団を計画的・段階的に育成することが、まず大切であることがわかった。

本報告書には、学級集団づくりを進める上で活用できる「構成的グループ・エンカウンター」について、実施上の留意点や実践例をまとめている。参考になれば幸いである。

【キーワード】 集団づくり 人間関係づくり ルール リーダーの条件

**子どもたちが自分の気持ちを適切に表現できることをめざして
～感情の言語化とアサーションの実践を通して～
生徒指導・教育相談長期研修員 花田 和弘**

【研修の概要】

私は小学校の教員として、子ども達が自分の気持ちを言葉にして適切に表現できるようになることで、不適応を防ぐことができるのではないかと考えていた。そこで、子どもを対象に「感情の言語化」と「アサーション」の2つのはたらきかけをおこなった。本研修報告では、この2つの実践の具体的な様子や子ども達の変容について書いている。また、子ども達が適切な表現ができるようになるためには、周囲の大人はどのようなことに配慮していかなければならないかということについて書いている。

【キーワード】 感情の言語化 アサーション 適切な自己表現 信頼できる大人

**特別な支援が必要な生徒の
中学校から高等学校への移行支援のあり方
～アンケート・聞き取り調査等を通して探る～
特別支援教育研修生 落合 由美**

【研修の概要】

特別な支援を必要とする生徒について、中学校から高等学校への進学についての悩みは大きいと予想される。当センターにおいても中学校からの相談が増えている現状がある。そこで、中学校での支援体制や進路支援の状況、高等学校での支援の実際等について調査し現状把握を行い、有効な方法を模索した。組織の問題、人的資源の問題、連携の問題など様々な課題が見えてくる中で、先進校の取組を参考にしながらいくつかの提案をした。その中では、コーディネーターの指名や校内組織づくり、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成について述べている。

【キーワード】 コーディネーター 引継 情報収集 連携 個別の教育支援計画

